

特集号

九州医療ソーシャルワーカー研修会 おおいた大会

かほら^{おおいた}版

＜発行元＞大分県医療ソーシャルワーカー協会 平成27年3月発行

おおいた大会を
終えて

大会実行委員長
脇坂 健史 (佐伯中央病院)
MSWの可能性
～伝承と変革が生み出す未来へ向かって～

早いもので、「第51回九州医療ソーシャルワーカー研修会おおいた大会」が終了してから4か月が経ちました。今振り返ってみても、あの時の感動や学びが目の前に蘇り、胸が熱くなる自分がいまいます。



緊張？した面持ちで開会式へ臨む、井元大会長はじめ松尾副大会長と脇坂大会実行委員長

改めまして、おおいた大会にて素晴らしい2日間を共有して下さった全ての皆様へ心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます



情報交換会で挨拶をする脇坂大会実行委員長

た。
私たちが得たこの上ない経験が、会員一人ひとりの“可能性”を大きく伸ばしてくれると感じていますし、その多くの成長がひとつの絆で結ばれ

いよいよ
始まります!



当日朝の打合せ風景



大会長挨拶(開会式)

当日も朝から対
応に追われる
神河事務局長



特別講演

人とホスピタリティ研究所所長である、高野登先生より「『型』から入る仕事術 ～今、リーダーが持つべき仕事の『型』とは～」のテーマでご講演頂きました。

高野先生のご講演からは、ザ・リッツカールトン・カンパニー元日本支社長時代の御経験を元に「相手のためではなく、相手の立場に立つて…」や「相手の心のセンターピンを外さない事が大切」など、心に響



「『型』から入る仕事術 ～今、リーダーが持つべき仕事の『型』とは～」
講師:高野 登 氏
(人とホスピタリティ研究所 代表)



「MSWの魂を語り継ぐ ～古越富美恵さんのMSW人生から学ぶこと～」
講師:藤原 久子 氏
(京都第一赤十字病院 小児周産期支援担当参事)

藤原久子先生は、ご友人である故古越富美恵さんのMSW人生、そして藤原先生ご自身がMSWとして仕事をしてきた意味を通して、「なぜ今、古越富美恵さんなのか」「変化してはいけないものがあること」という力強いメッセージを投げかけて下さいました。ご講演をお聞きし、古越さんのように、そし

基調講演

充実の
2日目!

ワークショップ

シンポジウム 地域包括ケアシステム、MSWに求められる役割とは何か、と題して各分野からの発表がありました。当法人からもシンポジストとして長松理事長の発表があり、地域包括ケアシ



シンポジスト左から田井祐二氏(大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事)、長松宜哉氏(社会医療法人関愛会 理事長)、佐藤浩二氏(社会医療法人敬和会 法人統括リハビリテーション管理部長)、船田茂氏(大分県社会福祉士会 会長)

2日目





システムを構築していく中で、MSWがいかに要となって動き、コミュニティの端々までを結んでいくコーディネーター


となりえるかについての期待を表されました。「地域包括ケア」に向け、地域に関心を持ち、何か自分にできることはないかを




ワークショップ講師の先生方



**「リーダーシップとは何か
～人材育成の秘訣を学ぶ～」**
(大分大学医学部附属病院 事務部総務課安全衛生係 保健師・衛生管理者) **江口 美和 先生**



**「医療ソーシャルワークの実践をつかむ
～クライアントに立脚した価値・視点・方法からの検討～」**
(別府大学文学部人間関係学科 教授) **林 真帆 先生**



**「相談援助職の記録の書き方
～短時間で適切な内容を表現するテクニック～」**
(福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 特命准教授) **八木 亜紀子 先生**



中堅者研修

在院日数や地域連携など多様かつ複雑な病院業務において、1人1人の患者や家族の相談に対応していくことは涙ぐましい努力と応用力、度胸と愛嬌(?)が求められます。どんなに煩雑な日々の中でも、MSWの根底は「クライアントの尊厳を守ること」であり、それを患者や

「MSWの“心技体”を学ぶ」
 講師:小原 真知子 氏
(東海大学健康科学部社会福祉科 教授)

研究発表

当協会より3名の会員が発表を行いました。事前打合せや、発表中は大変緊張した面持ちの3人でしたが、発表終了後は

情報交換会へ向けて
動画チェック中!
今尾理事



発表者を行う協会員 (左から仲野恵美さん、尾辻健太協会学術部長、谷山香菜恵さん)
*別府リハビリテーションセンター *大分記念病院 *大分医療センター



FB、ポスターもろもろは広
報班のお仕事です！現場で
取材に当たってくれた、秋
月理事、古木理事、三浦く
んおかげで大分県のすばら
しさを他県のMSWへ発信す